

令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	新しい政策立案・推進体制の整備				予算施策コード	kj03	
担当部局名	企画振興部	政策企画局	総合政策課	評価責任者	課長 森居 基修	連絡先	2233

1 施策の内容

施策の目標	<p>厳しい財政状況のもと、新たな行政課題や多様化・高度化する県民ニーズに的確に対応するため長期計画に基づいた政策の着実な推進を図るとともに、“創意と工夫”による問題解決のための新しい政策立案に積極的に取り組む。</p> <p>また、地方分権の進展など県を取り巻く様々な社会情勢の変化に対応するための官民一体となった協力・協働体制の構築に取り組む。</p>
-------	--

これまでの取り組み	<p>県では、急激な社会経済情勢の変化に適応し、県民一人ひとりが主役となって心豊かで安全・安心に暮らせる「愛顔あふれる愛媛県」を実現するため、第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」の推進に努めてきた。</p> <p>新規課題への対応については、庁内で部局横断的に検討や調整を行うとともに、毎年度、国に対して、本県の重要課題に関する施策化や制度化等の提案・要望を実施している。</p> <p>また、若手職員のプロジェクトチームによる新規施策の立案・事業化、愛媛県「三浦保」愛基金の活用による環境保全や社会福祉関係の非営利団体の活動助成などを行っている。</p> <p>なお、第六次愛媛県長期計画の期間が令和4年度に終了したことから、その後継として、令和5年度に新たな総合計画を策定している。</p>
-----------	--

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	重要施策提案・要望項目の実現数				B	みんなの愛顔づくりプロジェクトで施策化した事項数					
選択理由	国等に対する提案・要望による新たな政策の実現状況を、客観的に把握可能なため。				選択理由	検討・調整した結果、予算化という形で実現される新たな課題への対応状況を、端的に把握可能なため。					
算定方法	提案・要望の翌年度の国の予算化、制度改革等を勘案				算定方法	愛顔プロジェクトの検討を元に事業化した施策数					
成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラス/マイナス)	+	成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	フロー	指標の種類 (プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	項目		%	事項		%	千円					
2年度	52	30	57.7%	10	1	10.0%	345,727	129,053	136,316	80,358	299,801	55,487
3年度	53	25	47.2%	10	1	10.0%	414,217	95,656	118,201	200,360	365,775	110,110
4年度	53	28	52.8%	10	1	10.0%	519,639	129,705	136,770	253,164	467,103	222,129

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	庁内での部局横断的な施策化検討・調整、県の主要施策に係る国等に対する提案・要望活動、みんなの愛顔づくりプロジェクトによる新規施策の事業化などは、いずれも県独自の政策立案・推進体制整備に直接寄与するものであり、県の関与は不可欠である。									
高い												
成果指標A		説明	○成果動向:社会情勢の変化や本県が抱える課題に対応するための国に対する提案・要望活動であり、肱川緊急治水対策の着実な進捗や、松山空港の駐機スポット本体工事の完了、デジタル人材の育成・確保に係る新たな財政措置や専門アドバイザーの派遣制度、アコヤガイ大量へい死に係る新たな漁場における稚貝飼育試験への支援が実現する等の成果があった。 ○成果向上余地:要望内容は毎年変化するものであるとともに、実現が困難であっても継続した提案・要望が必要な項目もあることから、達成率を基準とした成果向上余地は余り望めないが、全ての要望項目の実現を目指し継続して実施する必要がある。									
成果動向	横這い											
成果向上余地	成果向上は余り望めない											
成果指標B		説明	○成果動向:提案された政策アイデアをもとに、地域に愛着を持ち、地域社会で主体的に活動できる人材の育成を図る事業や、とべ動物園におけるワーケーションプランの開始、南予地域における地域資源を活用したワーケーション誘致、県庁のオフィス改革等の事業に繋がっている。 ○成果向上余地:予算総額の増加が見込めない現状においては、提案アイデアに基づく新しい事業の増加は容易ではないが、検討・調整を行うことによって、成果が向上する余地はある。なお、成果指標については、各年度に設定するテーマや知事に報告するアイデアの内容に左右されるものであるため、最終目標の設定は困難である。									
成果動向	横這い											
成果向上余地	成果向上が可能											
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.36	順調・向上			成果向上余地	1.91	成果向上が可能			

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名		kj03		新しい政策立案・推進体制の整備																	
1	「三浦保」愛基金積立金			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	55	55	55	/	事業費計	105,392	114,280	123,348	66,422	評価	基金は環境保全又は自然保護の推進に関する事業、社会福祉に関する事業等の経費に充てられており、県民生活の向上につながっている。												
	成果	+	70-	公募事業への応募事業者数	者	実績	77	69			79	国費									見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3						
						達成率	140.00%	125.45%			143.64%		その他	105,392					114,280	123,348					66,422			
						計画	12	12			12			県費														
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	12	12	12			事業費計	105,052	114,037						123,044	国費								
	成果	+	70-	県直営事業応募数	事業	実績	10	11				11	その他	105,052					114,037					123,044	県費			
						達成率	83.33%	91.67%				91.67%		人役					0.2					0.2				
						計画						人件費							1,354	1,210	1,792							
	指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業の概要																	
実施 期間	始期	終期	H20 予定・見込があれば記入 三浦保氏の遺志を受け継ぐ(株)ミウラからの寄附(三浦工業株300万株)を原資として、県民生活の向上に寄与する施策を推進するため、「三浦保」愛基金に係る積み立てを行う。																									
2	戦略的政策推進費（政策の総合調整）			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	10	10	10	/	事業費計	2,728	2,738	1,849	10,756	評価	組織の政策形成力及び職員の政策立案能力の向上を図りながら、県の施策化を検討・調整するための事業であり、より戦略的で効果的な政策推進を目指す。												
	成果	+	70-	みんなの愛顔づくりプロジェクトで施策化した事項数	事項	実績	1	1			1	国費								1,620	見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3						
						達成率	10.00%	10.00%			10.00%		その他															
						計画	24	24			24			県費					2,728	2,738					1,849	9,136		
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	24	24	24			事業費計	926	1,519						1,603	国費								
	活動	+	70-	部局長会の開催回数	回	実績	22	19				19	その他												県費	926	1,519	1,603
						達成率	91.67%	79.17%				79.17%		人役					1.7					1.9		2.2		
						計画						人件費							11,503	11,495	13,137							
	指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業の概要																	
実施 期間	始期	終期	H23 予定・見込があれば記入 第六次愛媛県長期計画「愛媛の未来づくりプラン」のビジョン実現に向けた効果的・効率的な政策推進を図るとともに、庁内での部局横断的な新たな政策の立案・形成、総合調整等を行うなど、より戦略的で効果的な政策推進を図る。																									
3	「三浦保」愛基金推進事業費			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり										
	指標種類1	指標名称1		単位	計画	300	300	300	/	事業費計	3,936	3,921	3,989	4,043	評価	基金は環境保全又は自然保護の推進に関する事業、社会福祉に関する事業等の経費に充てられており、県民生活の向上につながっている。												
	成果	+	70-	成果発表会の参加者数	人	実績	99	92			72	国費									見直し 方向性	方向1 このまま継続 方向2 方向3						
						達成率	33.00%	30.67%			24.00%		その他	3,936					3,921	3,989					4,043			
						計画	45	45			45			県費														
	指標種類2	指標名称2		単位	計画	45	45	45			事業費計	3,584	3,541						3,597	国費								
	成果	+	70-	申請書類書き方講座の参加団体	社	実績	23	23				25	その他	3,584					3,541					3,597	県費			
						達成率	51.11%	51.11%				55.56%		人役					0.2					0.2				
						計画						人件費							1,354	1,210	1,195							
	指標種類3	指標名称3		単位	計画						事業の概要																	
実施 期間	始期	終期	R2 予定・見込があれば記入 三浦保氏の遺志を受け継ぐ(株)ミウラからの寄附を原資として創設された愛媛県「三浦保」愛基金を活用し、「環境保全・自然保護」や「社会福祉」分野の課題に対応した政策を推進するとともに、喫緊の重要課題について、知事特認として柔軟かつ迅速な対応を図る。																									

4 デジタルトランスフォーメーション推進事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	/	/	予算	事業費計	0	40,425	41,048	29,688	評価	DX推進体制構築のための外部人材を概ね計画どおりに配置できており、専門的な助言を施策に生かすとともに、職員のデジタルリテラシー向上のための基礎研修や専門研修等を継続して実施する。							
成果	+	70-	デジタルシフト推進員のDX基礎研修受講率	%	実績				100	77.4	国費		33,741					33,806	14,301	方向1	このまま継続	
					達成率				-	100.00%	77.40%	その他										
					指標種類2				指標名称2	単位	計画	5	6					県費				
活動	+	70-	デジタルコーディネーターによるDX専門研修	回	実績				5	4	決算	事業費計	0					26,486	31,701	見直し 方向性	方向2	
					達成率				-	100.00%		66.67%	国費						22,744		27,226	方向3
					指標種類3			指標名称3	単位	計画		7	8	その他								
活動	+	70-	外部デジタル人材の活用	人	実績			6	8	県費			3,742	4,475	人役		4.6	4.6				
					達成率			-	85.71%	100.00%		人件費		27,830	27,467							
					実施期間			始期	終期	事業の概要												
	R3	R5	デジタル総合戦略を着実に推進するため、専門的かつ最新のデジタル技術や動向を熟知した外部人材の活用により県民本位のDX推進体制を構築するとともに、デジタル技術を効果的に活用して、課題解決や価値創造に資する企画立案等を実行できるDX人材の育成を図る。																			

5 デジタルプラットフォーム官民共創推進事業費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	10	30	/	/	予算	事業費計	0	61,915	66,069	15,891	評価	創出プロジェクトの実績は81件と、計画の30件を大きく上回っており、来年度は、これらのプロジェクトの自動化を目指したイベントや、デジタル技術も活用して地域活動を行うコミュニティ等との連携等を進めることとしている。							
成果	+	70-	創出されたプロジェクト数	件	実績				33	81	国費		61,915					66,069	7,690	方向1	このまま継続	
					達成率				-	330.00%	270.00%	その他										
					指標種類2				指標名称2	単位	計画							県費				
活動	+	70-	デジタルプラットフォーム「エールラボえひめ」	回	実績						決算	事業費計	0					56,967	59,207	見直し 方向性	方向2	
					達成率				-	-		-	国費						56,967		59,207	方向3
					指標種類3			指標名称3	単位	計画				その他								
活動	+	70-	「市町との協働」「官民共創」により「県民本位」のプロジェクトを創出し、地域課題の解決と新たな価値の創出を図る。	件	実績					県費					人役		2.6	2.6				
					達成率			-	-	-		人件費		15,730	15,525							
					実施期間			始期	終期	事業の概要												
	R3	R5	県デジタル総合戦略に基づき、官民共創プラットフォーム「エールラボえひめ」を活用して、「市町との協働」「官民共創」により「県民本位」のプロジェクトを創出し、地域課題の解決と新たな価値の創出を図る。																			

6 主要施策推進費		指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	52	53	/	/	予算	事業費計	880	886	871	899	評価	社会情勢の変化や本県が抱える課題に対応するための、国に対する提案・要望活動であり、全ての要望項目の実現を目指し継続して実施する必要がある。								
成果	+	70-	提案・要望項目実現数（一部実現を含む）	項目	実績				30	25	28	国費								方向1	このまま継続		
					達成率				57.69%	47.17%	52.83%	その他											
					指標種類2				指標名称2	単位	計画	52	52					53	県費				880
活動	+	70-	重要施策提案・要望項目数	項目	実績				52	53	53	決算	事業費計					742	399	797	見直し 方向性	方向2	
					達成率				100.00%	101.92%	100.00%		国費									方向3	
					指標種類3			指標名称3	単位	計画				その他									
活動	+	70-	重要施策提案・要望項目数	項目	実績						県費		742	399	797	人役		1.3	1.3	1.3			
					達成率			-	-	-	人件費			8,796	7,865	7,763							
					実施期間			始期	終期	事業の概要													
	S46	予定・見込があれば記入	本県の重要施策を推進するため、毎年度、各省庁の財務省への概算要求前に、翌年度の県の重要施策に関する提案・要望を取りまとめ、政府・関係省庁や本県関係国会議員等に要望あるいは協力要請を行う。																				

7 データ連携社会推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			計画			1			事業費計	0	0	44,004	16,200	評価	データ利活用に必要なとなる庁内データカタログと統一ルールを作成できたことから、引き続き職員のデータリテラシー向上にも取り組みながら、データ利活用を推進する。			
成果	+	70-	データマネジメントに関する統一ルールの整備	有	実績		1		国費										
					達成率	-	-	100.00%						その他					
指標種類2	指標名称2			計画			1		事業費計	0	0	43,622		見直し 方向性	方向1	このまま継続			
成果	+	70-	庁内データカタログの整備	有	実績		1			国費						方向2			
					達成率	-	-	100.00%					その他					方向3	
指標種類3	指標名称3			計画					県費			44,004	16,200	データ利活用のための基礎固めは進んだため、今後はデータ利活用事例の創出に取り組む。					
					実績				人役			2.9							
					達成率	-	-	-				人件費						17,316	
実施 期間	始期	終期	事業の概要																
	R4	R5	データ連携社会に対応できる環境の整備にいち早く取り組むことで、データ連携(利活用)により住民の利便性や生活の質の向上を図るデータ立見えひめを目指す。																

8 総務系事務改革推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	3大きく成果向上す る	
指標種類1	指標名称1			計画		12.23	31.46			事業費計	0	149,920	146,360	117,117	評価	予定どおりR4.10月から知事部局の地方局・支局・地方機関へ庶務事務システムを展開できた。なお、R5年9月に諸局(議会事務局など知事以外の任命権者の所属)へ同システムを拡大し対象職員が増えたことから更なる成果向上が見込める。			
成果	+	70-	庶務事務システム導入等による負担軽減人役(試算)	人役	実績		12.47	31.54	国費										
					達成率	-	-	101.96%	100.25%		その他								
指標種類2	指標名称2			計画		20331	32957		事業費計	0	149,920	146,360	117,117	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
活動	-	70-	人材派遣スタッフの総労働時間	時間	実績		18655	24456		国費						方向2			
					達成率	-	-	108.98%		134.76%	その他					方向3			
指標種類3	指標名称3			計画					県費		125,338	122,869		庶務事務システムの安定稼働に努めつつ、サービス・給与等に関する制度と次期給与システム等関連システムとの一体的な執行体制の構築により、総務系事務の一層の効率化・最適化を図る。					
					実績				人役		5.5	10.5							
					達成率	-	-	-				人件費					33,275	62,696	
実施 期間	始期	終期	事業の概要																
	R3	予定・見込があれば記入	総務系事務改革を加速させるため、庶務事務システムの本庁知事部局での運用や地方局等への同システムの展開に加え、民間派遣会社への総務系事務の外部委託を行い、各職員が政策立案等の業務に更に注力できる環境を整備し、実効性のある働き方改革を推進する。																

9 空飛ぶクルマ社会実装促進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			計画			3			事業費計	0	0	4,828	3,750	評価	シンポジウム及び勉強会の開催を通じて、県内の事業者や自治体の「空飛ぶクルマ」に関する認知度は向上しており、事業者間の連携を推進することを目的とした「愛媛県における空の移動革命実現に向けた推進ネットワーク」への参加事業者も順調に増加している。			
活動	+	70-	シンポジウム及び勉強会の開催回数	回	実績		3		国費										
					達成率	-	-	100.00%					その他						
指標種類2	指標名称2			計画			50		事業費計	0	0	4,112		見直し 方向性	方向1	このまま継続			
成果	+	スタッフ	愛媛県における空の移動革命実現に向けた推進ネットワークへの参加事業者数	者	実績		108			国費						方向2			
					達成率	-	-	216.00%					その他					方向3	
指標種類3	指標名称3			計画					県費			4,828	3,750	「空飛ぶクルマ」は、多くの社会課題を抱える地方において、過疎地・離島の交通、救急医療、災害救助、観光・レジャーなどに大きな役割を果たすとともに新たなビジネスを創出することが期待されており、本県での円滑な社会実装を促進するため、県民及び事業者の理解促進と機運醸成に取り組む。					
					実績				人役			0.5							
					達成率	-	-	-				人件費						2,986	
実施 期間	始期	終期	事業の概要																
	R4	予定・見込があれば記入	「空飛ぶクルマ」は、多くの社会課題を抱える地方において、過疎地・離島の交通、救急医療、災害救助、観光・レジャーなどに大きな役割を果たすとともに新たなビジネスを創出することが期待されており、本県での円滑な社会実装を促進するため、県民及び事業者の理解促進と機運醸成に取り組む。																

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

kj03

新しい政策立案・推進体制の整備

1 「三浦保」愛基金15周年記念事業費	コスト (単位：千円)						コスト (単位：千円)			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度		R3年度	R4年度		
評価対象外の理由	事業費計	0	0	9,433	0	決算	事業費計	0	0	0
執行額0	国費						国費			
評価対象外その他の理由(記述)	その他			9,433			その他			0
	県費						県費			
							人役			0.3
						人件費			1,792	
2 県政発足150周年記念事業費	コスト (単位：千円)						コスト (単位：千円)			
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		R2年度	R3年度	R4年度		
評価対象外の理由	事業費計	0	0	4,611	0	決算	事業費計	0	0	4,508
単年度事業	国費						国費			
評価対象外その他の理由(記述)	その他						その他			
	県費			4,611			県費			4,508
							人役			0.2
						人件費			1,195	